

● ルーローの理念

唯一無二の 自分軸を見つけ 「自分」を生きる

社会に合わせるという視点から、
当事者視点に切り替えて研究します。

● ルーローって何のこと？



フランツ・ルーロー(ドイツ)が考察した三角形は、
円のように一定の高さで動けます。
自分らしく動くルーローの三角形のように、
ユニークな存在のまま自分のペースで歩みたいと
願いを込めました。

● スタッフ

植村美栄子

特別支援教育士スーパー
バイザー、元高槻市立小学校
教諭。市の専門家チーム、府
のモデル事業などを経験。幼
児から成人まで各年代の自閉
症当事者、家族に寄りそう。
座右の銘『日陰に生きる』

よつばもこ

絵本『学校コワイ』著者。
我が子の診断をキッカケに発
達障がいや学び、実践・啓発活
動が日常的になる。必殺繋ぎ人、
自閉症スペクトラム支援士。
座右の銘『ないものは作る』

● 対 象

自閉スペクトラム症の成人の方
その家族
(※診断の有無は問いません)

ホームページ：t-ruro.org

事務局：takatukiruro2016@gmail.com



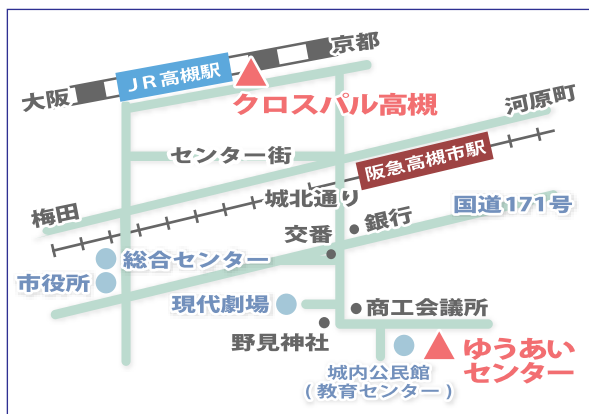
● 主な活動場所

クロスパル高槻

総合市民交流センター
高槻市紺屋町1-2

ゆうあいセンター

高槻市立障がい者福祉センター
高槻市城内町1-11



🍀 成人ASD研究会 🍀

一般社団法人

高槻ルーロー

自閉スペクトラム症の成人の方やその家族が
自分らしい生き方を学び合う研究会です



いくら工夫しても努力しても
なぜかうまくいかない。
周りの人や環境への違和感や
生きづらさを感じている方々。

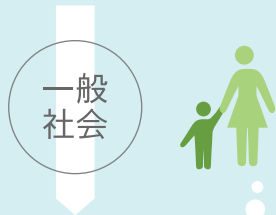
高槻ルーローでは、
何よりもまず本人と家族が
個々に自己理解を深めます。

自分自身や大切な家族が
それぞれの自分軸をもち
自分らしい生き方ができるように
一緒に研究します。



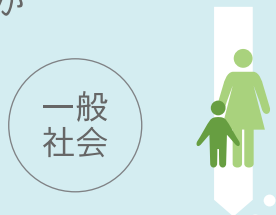
人生の主軸はどこ？

親になると
我が子には...



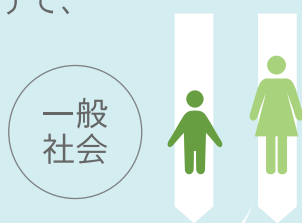
人並みに幸せになってほしい

子どもに障がいがある...



私が何とか育てなきゃ

ずっと頑張り続けて、
ふと気づく



子どもの人生は子どものもの

当事者と家族の両輪で研究します

個別研究 axis

(対象：当事者・家族)

個々に合わせた内容・時間・回数で、
自己理解研究を深めます

<研究テーマ例>

- ◆自分発見 自分のトリセツ作成
- ◆自分研究 自分の便利ツールリスト作成
- ◆自分表現 身近な人や社会に向けて発信

※会員期間は初回研究日より1年間
1回90分を6回以上を目安

会員外もご参加いただけます

- DVD学習会 第4水・午後1～3時
発達障がい関連の動画を鑑賞して交流します
- 啓発事業 9月・3月
9月 自閉症啓発イベント
3月 研究報告会
- 個別相談 90分/回
- 講師派遣 講演会・連続講座など

グループ研究 idea

(対象：家族・支援者)

- 定例研究会 第2水・午前10～12時
午後1～3時

会員事例をもとにアイデアを出し合い、
新たな視点に気づき、研究を深めます

- ランチ交流会 第2水・昼

わかり合える仲間と出逢い、語り合い、
くつろぎのひとときを過ごします

	ルーロー会員			会員外
	axis	idea	賛助	
年会費	5,000			/
研究費	1回 5,000	半年 7,000		
DVD学習会	カンパ制			
啓発事業	参加費の半額		参加費	
個別相談	5,000		10,000	
講師派遣	2時間3万円を目安 ご相談に応じます			